



三笠だより

舞鶴市立三笠小学校
学校だより 5月号
平成30年 5月 1日発行

<http://mikasa.maizuru.ed.jp/>



ともに学び ともに育つ

新学期が始まって一か月が過ぎようとしています。山々の緑が色濃くなり、様々な草花が咲き誇る爽やかな季節となりました。子どもたちも、木々の新芽のように、新しい学年になった喜びと期待に胸膨らませ、元気に学校生活を送っています。先週は、体力テストのうち体育館で行う種目の一部を実施しました。1年生にとっては、初めての経験です。1年生と6年生がペアを組み、優しく1年生の手を取り教えていました。1年生も力いっぱいがんばることができました。



体力テスト年・6年】

明日5月2日は、遠足を実施します。1年生歓迎の気持ちを含めて、全校で前島みなと公園に行きます。児童会本部が中心となって全校遊びをしたり、「なかよし班」でお弁当を食べたりして楽しく過ごします。1年生も、全校の前で一人ずつ自己紹介をします。もう立派な「三笠っ子」です。

4月22日（日）の授業参観・PTA総会・学級懇談会には、多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。

PTA総会の中で、「いじめ防止」についてもお話をさせていただきました。子どもたちの心は、時にはたいへん分かりにくくなります。「なんでもない。」「大丈夫。」という言葉とは違う心でいることもあります。いじめの防止及び早期発見・早期対応のためには、周りの大人が「おかしいな。」「なんだかいつもと違うな。」と気付くこと、また、「自分のことをいつも気にかけてくれている。」という思いを、子ども自身が実感として持っていることが重要であると考えます。学校では、教職員一人一人の気付く力を高め、その気付きを共有できること、子どもの思いに寄り添える教師であることを大切に、チームとして取り組んでまいります。ご家庭、寮、地域におかれましても、気になることや気付かれたことがありましたら、小さなことでも学校にご相談いただき、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう連携して取り組んでまいりたいと思います。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本年度の研究についてお知らせします。本年度も、昨年引き続き道徳教育を重点に研究を進めます。今年度より、「特別の教科 道徳」として、各学年の教科書も配布されています。教科書の1ページ目には、どの学年も共通して「みんな生きてる みんなで生きてる」という言葉があります。また、「道徳の時間は、『自分の心にある考え』を見つめて、語り合っ、よりよい生き方を探していく時間です。」とあります。友達と考えを交流しながら深く考え、道徳の時間に考えたことを、生活の中で、また人とのかかわりの中で発揮することのできる力を育てたいと考えます。

校長 小島 みどり

先生は、毎朝の声を聞くと、花がさる。開くよな気がする。たんぽぽの花は、やんぼの学級のこと。あさいさつが



輝け三笠っ子
の児童会では、四月のよいあいさつをし、開し、「相手の目を見よう」と呼びかけ、元気なあいさつをしていきます。次の紹介するのは、級の子どもの言葉。担任が書き留めたもの。性の子どもの感じ、目を張るものは、

